

公立西知多総合病院の施設・設備の整備状況

災害拠点病院指定基準	有無	備考
1 災害拠点病院として必要な施設	◎	
救急診療に必要な診療棟（集中治療室等）	有	I C U 8 室
簡易ベッド等の備蓄倉庫	有	地下倉庫
災害時の重症患者を応急的に収容する十分な広さの講堂、会議室等	有	
診療に必要な施設が耐震構造となっていること	有	
通常の6割程度の発電容量を備えた自家発電装機を保有し、3日程度の燃料を備蓄	有	発電：67% 燃料：72時間
受水槽の保有や井戸設備の整備、優先的な給水の協定等による、水の確保	有	受水槽保有
原則として病院敷地内にヘリコプターの離発着場を整備	有	敷地内屋上 ヘリポート
2 災害拠点病院として必要な設備	○	
衛星電話を保有、衛星回線インターネットに接続できる環境	有	携帯型1台
広域災害・救急医療情報システムへ確実に情報を入力する体制	有	
多発外傷、広範囲熱症等の救命医療を行うために必要な診療設備	有	4室
患者の多数発生時用の簡易ベッド	無	H27年度50台購入予定
被災地における応急用医療資器材、応急用医薬品、テント、発電機、飲料水、食料、生活用品、トリアージタグ等	有	H27年度追加購入予定
DMA T等の派遣に使用可能な、上記の資器材の搭載が可能な緊急車両	有	1台
食料、飲料水、医薬品等の3日分程度の備蓄	有	
3 災害拠点病院が有する災害医療支援機能	○	
救命救急センターもしくは2次救急医療機関の指定	有	2次救急医療機関

24時間緊急対応し、患者の受入れ及び搬出を行う体制	有	
被災地からの傷病者の受入れ拠点となるための体制	有	
被災地の災害拠点病院と被災地外の災害拠点病院とのヘリコプターによる傷病者、医療物資等のピストン輸送機能	有	
DMA Tの保有及び派遣機能、並びに他の医療機関のDMA Tや医療チームを受け入れる体制	無	H27年度DMA T保有予定
自己完結型の医療救護チームの派遣及び受け入れ体制	有	H28.3 マニュアル作成予定
地域の医療機関への応急用資器材の貸出し機能	有	貸出し要件は今後整備予定
地域の2次救急医療機関等の医療機関とともに定期的な訓練を実施	無	H27年度以降実施予定
災害時に地域の医療機関への支援を行うための院内の体制	有	H28.3 マニュアル作成予定
災害時における食料、飲料水の優先的確保体制	無	H27年度中協定締結予定

*施設・設備の有無については、病院からの提出書類及び、医務国保課職員による現地確認（平成27年7月31日実施）により確認済み。

*◎：全部充足、○：ほぼ充足 △：一部充足